

四国限定「小原紅早生ドロップス」の販売について

2023年4月21日

四国キヨスク株式会社

香川県農業協同組合

四国キヨスク(株)は、四国4県の柑橘をフレーバーとしたオリジナル缶ドロップスの第4弾、「小原紅早生ドロップス」を製作し、香川県農業協同組合（JA香川県）と共同で販売いたします。

「小原紅早生」は、香川県のオリジナル品種で日本一紅いみかん、別名「金時みかん」と言われる糖度の高いみかんです。その果汁を贅沢に使用し、濃厚な甘さを再現したドロップスが出来ました。パッケージには「小原紅早生」を連想させるゴールドの缶にほのかな紅色と白色を基調とし、「小原紅早生」と香川県を象徴する風景イメージのイラスト配置したデザインに仕上がっております。

香川県独自の貴重な果汁を使った製品を販売することにより、香川県ブランドの情報発信および地域振興、活性化に繋がることを願って製作いたしました。

詳細については、下記のとおりです。

記

- 1 名 称 小原紅早生（おばらべにわせ）ドロップス（賞味期限：365日）
- 2 販売価格 356円（税込）
- 3 販売箇所 四国内の各キヨスク銘品館、おみやげどころ各店、
セブン-イレブン Kiosk 各店
JA香川県農産物直売所（ファーマーズマーケット讃さん広場「飯山店・滝宮店」、JA産直空の街）、高松空港売店「四季の里」
- 4 販売開始日 2023年4月28日（金）
- 5 商品パッケージ

表面

裏面



【お問合わせ先】四国キヨスク株式会社 営業課 安部・長尾 087-851-0171

参考

「小原紅早生」とは

小原紅早生の来歴は、1973年に香川県坂出市のみかん農家「小原幸晴」氏のみかん園で栽培されていた「宮川早生」という品種の中に、果皮が濃い紅色のミカンが発見されたことから始まります。

枝変わりという突然変異で生まれたみかんは「小原紅早生」と命名され、香川県農業試験場府中果樹研究所などで調査が行われ、1993年10月に品種登録された香川県オリジナルの品種です。

現在はJA香川県で、外観・糖度・酸度も検査し品質を揃えて650t程度が出荷されています。

国内で栽培されているみかん（約100品種）の中で、果皮の色が最も紅いといわれている品種であり、地元の坂出市では別名「金時みかん」とも呼ばれています。

小原紅早生のみかん園では、シートで地面を覆うなどの工夫により、土壌内の水分量をコントロールすることで糖度を高め、濃厚な甘さを持ったみかんに仕上げます。

こうした香川県独自の貴重な果汁を使った製品を販売することにより、香川県ブランドの情報発信および地域振興、地域活性化に繋がればと考えております。

